号外「２０１３年　第５回ＫＯＢＥ夢・未来号」沖縄へ

今年も街衆の熱い想いで、「ＫＯＢＥ夢・未来号.沖縄」が旅立つことができました。

★第５回　児童養護施設の子供さん達を美ら海へ

「'13　笑顔と感動　ＫＯＢＥ夢・未来号・沖縄」

2009 年からスタートした「ＫＯＢＥ夢・未来号・沖縄」プロジェクトも今回、5 回目を迎えました。1 月 12 日（土）、13 日（日）の 2 日間の旅程で、市内 11 の養護施設の小学 6 年生の子供さん達 25 名と、ボランティアとして参加の学生さん、付添の先生方を含め総勢 78 名で沖縄へ行ってまいりました。午前 7 時からの神戸空港での出発式では久利会長の挨拶に続いて、矢田神戸市長からも温かいご挨拶をいただきました。小柴副市長、長田こども家庭局長、谷口産業振興局長、岡口みなと総局長、佐藤中央区長、岸本市長室長等もご出席、さらに全日本空輸㈱白水執行役員からも、子供さん達へ心のこもったお見送りのメッセージをいただきました。寒い神戸から 2 時間のフライトの後、天候は曇りながら、気温 20 度と暖かい那覇空港に到着しました。地元テレビカメラも取材に訪れ、沖縄県歓迎セレモニーが行われました。上原沖縄県副知事から歓迎のご挨拶、さらに那覇空港ビルディングの安里会長、花城社長、嘉数前社長、ミス沖縄のお嬢さん等からも熱い歓迎のお言葉やお土産を頂きました。子供さんを代表して、南舞衣さんがお礼の言葉を述べた後、一行はバス 2 台に乗り、ブルーシール名護店へ向かいました。移動のバスでお弁当をいただいた後のアイスクリームは格別で、沖縄でしか味わえない紅イモや塩ちんすこうが入ったアイスクリームなど、子供さん達はお目当てのアイスクリームを堪能しました。デザートの後、バスは美ら海水族館へ向かいました。午後 2 時、「美ら海水族館」に到着、水族館館長さんはじめ沢山のスタッフのお出迎えをいただいた後、イルカショー「オキちゃん劇場」を楽しみ、人工尾びれで元気に泳ぐフジと対面、また大型水槽で悠悠と泳ぐ巨大ジンベイザメやマンタを見学するなど、時折小雨が混じる、あいにくの天気にもかかわらず、皆それぞれ楽しい時間を過ごしました。さらに水族館の計らいで、今回も特別にジンベイザメなどのえさやりをバックヤードから見学させていただくなど大いに楽しみました。すっかり日も落ち、隣の「チサンリゾート沖縄美ら海ホテル」にチェックインし、6 時半から岩田恵周君の「いただきます！」のあいさつで美味しい夕食をいただきました。また食事をしながら吉川安一元名桜大学教授、三線奏者の寄合氏お二人による恒例の紙芝居「黄金芸場」を鑑賞させていただき、沖縄の文化、伝統、歴史も学びました。

2 日目はホテルでの朝食後、ＡＮＡ副操縦士さん達による「航空教室」が行われ、少しばかりパイロット気分に浸ることができました。ホテルを出発して南部の目的地、神戸出身で沖縄戦最後の沖縄県知事である島田叡氏の魂が眠っている平和公園、摩文仁の丘にある「島守の塔」へ向かいました。午前 10 時、我々を出迎えてくださいました、「島守の会」会長、大城盛昌氏、事務局長、島袋愛子氏から島守の塔、顕彰碑のご説明を受けました。お二人のお話から、想像を絶する戦争の悲惨さ、平和の大事さについて子供さん達や学生さんの諸君をはじめ、戦争を知らない私達も一様に戦争と平和について考えさせられたとともに、今なお沖縄県民にとても尊敬されている島田知事の偉大さに深い感銘を受けました。最後に嘉数顧問からご挨拶をいただいた後、バスに乗り、昼食をいただく「サザンビーチホテル＆リゾート沖縄」へ向かいました。小雨交じりのあいにくの空模様

にもかかわらずホテルの前に広がる「美々ビーチ」を散策し、沖縄の美しい海を感じることが出来ました。そしてビュッフェスタイルでの昼食では、各自好きな物を好きなだけいただけて大満足の様でした。とりわけ前日に食べたブルーシールのアイスクリームがここでも大変な人気で何度も列に並ぶ子供さんの姿もありました。お腹もいっぱいになった後、バスは次の目的地「首里城」へ向かいました。午後 2 時、美ら島財団　首里城公園管理部の皆様から歓迎のご挨拶をいた美しいだいた後、スタッフの方のご案内により、多くの門をくぐり本殿などお城の中も見学し、遥か昔の琉球王朝時代の文化を学びました。2 時間弱の見学が終わり、那覇空港へバスを走らせました。午後 4 時 45 分、那覇空港ビルディング花城社長からご挨拶をいただき、さらに石垣島から歌人の俵万智さんも駆けつけ、お心の籠ったメッセージをいただきました。ミヤギマモルさん、妃月洋子さんによるお別れコンサートでは昨晩、紙芝居でお世話になった吉川先生作の名曲「芭蕉布」、俵万智さん作詞の「ハイサイ OKINAWA」など 4 曲、沖縄らしい歌のプレゼントをいただき、名残り惜しいですが沖縄を後に、神戸空港へ戻ってまいりました。空港へ降り立つと多くの関係者、街衆の皆さんからのお出迎えの中、到着ゲートを通り、解散式の後、無事家路に着くことができました。アッという間の 2 日間という短い時間ではありましたが、今回のプロジェクトに係って下さった神戸市をはじめ、三宮の街衆の方々、温かく迎え入れて下さった沖縄の方々、全日本空輸㈱様をはじめとした多くの企業、団体様のご支援、ご理解によりこのプロジェクトが成り立っている事について、多少ならずとも子供さん達の心に届いたことでしょう。また 2 日間同行してくださったボランティアの学生諸君をはじめ、沢山のスタッフの方々の細かなご配慮等を通じて「深く温かく思いやる気持ち」を感じていただけたものと考えています。「ＫＯＢＥ夢・未来号・沖縄」に関わってくださいました多くの関係各位、三宮の街衆の皆様、本当にありがとうございました。改めてお礼申し上げます。

【2013 年 KOBE 夢・未来号.沖縄】

(参加者)・神戸市内の児童養護施設(11 施設)の 6 年生 25 名及び引率者 13 名
・学生ボランティア　11 名　・主催者側　29 名　合計 78 名

（後　援）　兵庫県・神戸市・神戸市教育委員会

（協　力）　全日本空輸㈱（ＡＮＡ)、兵庫県、那覇空港ビルディング㈱、(財) 沖縄美ら島財団、(財) 沖縄コンベンションビューロー、沖縄タイムス社、琉球新報社、沖縄電力㈱、(財) 島守の会、㈱沖縄県物産公社、フォーモストブルーシール㈱、沖縄工業商事㈱、農業生産法人㈲勝山シークワーサー、ジュンク堂書店、㈱ドンク、弓削牧場、㈱神戸新聞社、モロゾフ㈱、近畿タクシー㈱、関西電力㈱、㈱東急ハンズ、三宮センター街１，２，３丁目商店街振興組合、三宮本通商店街振興組合、三宮センター街東通商店街協同組合、三宮センター街カード委員会、神戸地下街㈱　さんちか、㈱神戸新聞会館、㈱神戸国際会館、㈱丸井　神戸マルイ、三宮ターミナルビル㈱、㈱そごう・西武　そごう神戸店、㈱グレースコウベ、㈱神戸サンセンタープラザ、三宮プラザ名店会、神戸空港ターミナル㈱、㈱ウエシマコーヒーフーズ、あいおいニッセイ同和損害保険㈱、生田神社、㈱クリムゾンフットボールクラブ、神戸プラザホテル、㈱ワールド、神戸菓子工房ボックサン、丸山印刷㈱、(財) 神戸新聞厚生事業団、㈱亀の井亀井堂本家、㈱大貴工建、神戸ウイングスタジアム㈱、日本額縁画材㈱、センタープラザテナント会、㈱フローラルツカサ、兵庫県赤十字血液センター、つるかめ管財㈱、㈱アド・ウォーク、㈱アーク・クエスト、(株)宮園、神戸婦人会、(財) 神戸みのりの公社、神戸フラワーソサイティ、神鋼不動産㈱、㈱四国銀行神戸支店、㈱ブックレット、わした神戸三宮店、画家・鴨井　玲、日本将棋連盟・谷川浩司、版画家・川西祐三郎、歌人・俵　万智、ソムリエ・田崎真也、陶芸家・三輪華子、写真家　田中学而、彫刻家・山口さとこ、GALLERY 開　榎本実、吉川安一、寄合英名、大島節子、鈴木律子、石川皓三、蘆田容子、蘆田延之、蘆田欣也、蘆田亜友美、坂井良行、中村健一、青柳伯子、高橋　禮、桑原綾子、阿部敬司、末次正義、河合喜代、衣笠正文、糸数嘉章、歌手・ミヤギマモル、歌手・妃月洋子、歌手・浅川裕子、ワルタンと製作者のミスター JUNBOW、ヴィッセル神戸モーヴィ君

（敬称略。順不同）　(事務局)ＫＯＢＥ三宮・ひと街創り協議会　ザ・ファースト

The 2 Chome Times 平成２５年１月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１76.

２０１３．１．２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイムズ１月号

★久利理事長の新年挨拶です

新年のお慶びを申し上げます。年末に新しい政権が誕生し、何かしら新しい風を期待する空気が新春早々のセンター街にも溢れています。私達は単に商品をお買い求め頂く機能としてだけではなく、社会の人々にとって、なくてはならない**人の温もりと優しさ**の感じられる**安心・安全な「神戸らしい」空間**としての三宮センター街を本年も守り、育てて参りたいと思っています。より一層の御理解・御協力を心よりお願い申し上げます。

★１・１７阪神淡路震災追悼式

平成 25 年 1 月 17 日、第１８回阪神淡路大震災追悼式が三宮センター街のアートスクエアで行われました。まだまだ東日本大震災の傷も生々しい現状ですが、私達の街も 18 年前に深く傷ついたという事実を、毎日の日常生活の中で、ふと忘れてしまいがちです。ミサの厳かな音色を聴いていると、当時の悲しみや苦しみが改めて想い起こされてきます。街衆の代表の皆様のご挨拶の後、私達だけではなく、通りがかりの通行人の皆様の献花と祈りが本当にありがたく、深く私達の心に染み入ってきます。その温かいお気持ちに触れるとき、東北の被災者の方々に想いを馳せながら、感謝の気持ちで一杯になりました。これからも東北への支援と被災者の方々の心に寄り添いながら、阪神淡路大震災での教訓を忘れず、日頃の防災意識もより深めて行きたいと思います。

★“新年祝賀交換会”

２０１３年１月８日（火）三宮センター街２丁目の新年最初の催し、新年会が行われました。２丁目組合員総勢４５名の方々が参加され、ご来賓のＰＯＢ危機管理(株)森川社長のセンター街での防犯活動の話も大変参考になりました。久利理事長のお話では、今年は自民党政権に移った為か、新年のセンター街の人通りが例年に比べて大いに増して、売上にもいい兆しが見え始めているそうです。新年の始まりにいいことを聞かせていただき気分が盛り上がりますね。神仙閣さんのおいしい料理とお酒をたくさんいただき、話が弾んで席を立つ人もなく、あっという間に終了の時間になってしまいました。皆様親睦を深められたと思います。これからも**２丁目は仲良く絆を大切に進んでいく**という言葉をかみしめて今年の活動に励みたいと思います。今回参加出来なかった皆様も来年はぜひご参加ください。

★今年最初の献血運動です、御協力ありがとうございました！

17 日の追悼式典の後、続いて本年初めてとなる**「街ぐるみの献血推進活動」**が実施されました。当日は厳しい寒さでしたが、センター街の関係者やザ・ファーストのメンバーといった多くの街衆が参加してくださり、その熱い気持ちは気温とは裏腹でした。サンセンタープラザ献血センターの山本所長からも御丁重なお礼の言葉を頂いております。当日を含む献血の実績数は以下の通りです。ありがとうございました。

受付者数 11 日～17 日	献血者数 11 日～17 日
382（17 日は 47）	316（17 日は 44）

★SWEETS　MAP

ここでクイズです！　「神戸と言えば.....？」　もちろん SWEETS！　ですよね。アートスクエアにある街の案内ステーション三宮 HATENA では、周辺のとっても神戸らしい SWEETS を取りそろえたお店をフィーチャーした SWEETS　MAP をご用意しています。バームクーヘンの専門店のマ・クルールさん、クレープ専門店のダニエルさんなど、12 店のお店がマップのなかで紹介されています。現代社会は女性が中心になって回っています。その女性が好きな物は SWEETS です。女性だけではないですよ。そこの男性陣の方々！素敵な彼女を振り向かせるのには、まず甘い物で引きつけておいて.....。そういう訳で是非 HATENA に常に用意していますので、この SWEETS　MAP をご活用ください。HATENA　☎078-393-3358

★プラザルのお目見えです！

皆様はご存じでしたか？サンセンタープラザに流行のマスコットキャラクター、**「プラザル」**がいます。

昨年末にその着ぐるみが完成し、皆様の前でお披露目会がおこなわれました。身長は 165 ㎝でピンク色のとってもキュートな姿をしています。当日はサンプラザ献血センターから献血のマスコット**「けんけつちゃん」**も駆けつけてくれて、かわいいご両人(？)の揃い踏みとなりました。

周りのお客様からは「かわいい！」の声が自然と湧き上がり、子供達とも仲良くなって、たくさんの写真に収まっていました。これからは三宮でお買い物をして、その後に献血をするというのが、トレンドになるかも(?)です。かわいがってあげて下さいね。

★年初めの生田神社祭典に参加しました

1 月 11 日（金）に生田神社の年頭行事である氏子年頭拝に参列してきました。生田神社は西暦 201 年に創建され、以来多くの氏子の方々の御協力のもと連綿と祭儀祭典を継承継続している由緒正しき神社です。年の初めに生田神社の弥栄（いやさか）を祈願し、神前に氏子がこぞってお参りをし、一年の計を立てるものです。100 名を超える地域の氏子が参集し、神前で頭を垂れ、厳かな雅楽の流れる中、加藤宮司の祝詞に聞き入っていると、歴史の奥深さのようなものを感じ、今年一年の平穏を祈る気持ちで一杯になりました。

★編集後記

政権も変わり、なんだか昨年までの閉塞感が嘘のようになくなって来たな、と感じる今日この頃ですが皆さんは如何でしょうか？　為替も円安に振れてきて、日経平均もアップトレンド、今年はちょっと経済が良くなる感じがありますよね。私たちの商売は確かに景気の良し悪しで左右されると思います。経済が沈んでいる時に、売上を伸ばすというのは至難のワザでしょう。しかしながら商売の根本は何と言っても人の心ですよね。「あの街のあの店のあの人から商品を買いたい」というのは日頃よく感じることです。私たちのこの街は景気に左右されることなく、粛々と**人に優しい安全で美しい街**を目指していかなくてはと今更ながらに感じています。どうか今年も御愛読の程、よろしくお願いいたします。

The 2 Chome Times 平成２５年２月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１７７.

２０１３．２・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

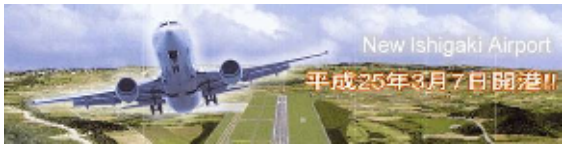
２丁目タイム２月号

★第５回ＫＯＢＥ　夢･未来号沖縄お礼訪問

寒い日和のなか今年も開催されました“ＫＯＢＥ　夢・未来号”の活動では、本当に多くの方々にお世話になりました。１月 16 日～１月 18 日まで久利会長、サンセンタープラザの片岡社長、中村部長、吉見主査、神戸地下街の田近氏、ＡＮＡの井上・板倉両氏の計７名が沖縄の方々へお礼に訪問しました。那覇空港ビルディング㈱様から始まり、ブルーシール・島守の会など計１７の団体･個人の皆様を訪問し、この度のプロジェクトへのご協力に心からお礼を申し上げました。沖縄の方々はお気持ちが温かく、首里城に守礼の門がある様に特に礼節を重んじられます。今回の夢･未来号プロジェクトにも格別のご配慮を頂き、お訪ねした時には、自分達の子供、孫のように気遣い、喜んで下さっていました。改めて沖縄との絆を感じる貴重な時間が持てました。神戸と沖縄は物理的にはかなり離れていますが、一度行事が終わればそれでおしまいと言う一過性のものではなく、持続しながら成長できれば両者はお互いに良い関係になれるように思います。毎年熱い気持ちで受け入れてくださる沖縄の方々への感謝の気持ちを忘れず、来年も多くの皆様のご支援をどうぞよろしく御願いいたします。本当にありがとうございました。

★新石垣空港開港ＰＲイベント

今年の３月７日（木）に新石垣空港が開港します。そのＰＲイベントが２月 16 日・17 日と神戸空港で、



ミス八重山の古謝さんや石垣市観光交流推進課、石垣市観光協会の関係者の皆様などで、神戸空港７周年記念イベントと連携して行われました。その流れで三宮センタ街でも 16 日（土）の 15 時 30 分から HATENA 前で新石垣空港ＰＲ・袋詰めパンフなどがミス八重山などにより配布されました。石垣島を含む八重山諸島の年中行事としては１月の石垣島マラソンから始まり、5 月の鳩間島音楽祭・6 月のちゅらさん祭・8 月の南の島の星まつりなど数多くのイベントが催行されており、観光客を飽きさせることはありません。神戸から石垣島まで 1680 ㎞離れてはいますが、3 時間余りのフライトで 2 月でも平均気温が 18℃前後の楽園に一気に移動できます！肉好きな方には 11 月に昨年は 107.6 ㎞の串焼きバーベキューのギネスを達成した石垣牛バーベキュー大会なんていうよだれが出そうなイベントまでありますよ。是非、この機会に石垣島への旅行を検討なさってみて下さい！！

石垣市観光交流推進課　☎0980-82-1535　　石垣市観光協会　☎0980-82-2809

★安藤忠雄講演会に行ってきました

HAT 神戸にある兵庫県立美術館で、今月の 10 日から 3 月 10 日まで「フィンランドのくらしとデザイン　ムーミンが住む森の生活」展が開催されており、これに関連した特別イベントとして安藤忠雄氏の特別講演「生活とデザイン」が 20 日（日）に開催されました。世界の安藤氏ということもあり、当日は整理券も発行され、会場は満員で通路に腰掛ける方もおられるほどでした。安藤氏が若き時代に建築家を目指し、シベリア鉄道を使いフィンランドまで辿り着き、世界の建築界に大きな影響を与えた Alvar Aalto の建築物などをひたすら足を使って（その当時、安藤氏は英語もできず資金も不足気味で元気だけはあったのだとか）見て回ったそうです。安藤氏は講演の中でもちろん建築に触れたお話もされましたが、その他に現在の日本の状況や人の生き方にも言及されておられました。その中で「大量消費の時代は終わった」、「豊かな生活と

は何か」といったことを語られ、特に印象に残ったのは**「若者は次の時代のために覚悟を持って目標を作り、感性を磨く」**という事でした。神戸の街も「世界で指折りの美しい街」と讃えられ、「誇りのある街には誇りのある生活が生まれる」と話されていました。何か私達が進めている大阪とは違う街創りの考え方と共通するような面も多く感じられ、非常に嬉しく感じました。これからも安藤氏曰く**「美しい花と緑の街、神戸」**に誇りを持ち、素敵な街にして行きましょう。

兵庫県立美術館　〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1　☎078-262-0901

休館日：月曜日　営業時間：10:00~18:00（入場は 17:30 まで）（金曜・土曜日は入場 19:30 で閉館は 20:00）

★中華街　春節祭

今年も中国の旧正月に行われる**春節祭**が例年通り、元町の中華街で９日（土）から三日間華やかに行われました。今年は例年にも増して、大掛かりなドラゴンが現れたり、見事なメイクを施した中国の英雄・豪傑の行列が人気を博したりと、注目を集める魅力的なものでした。観光客の方々の熱気も伝わって来る程人出も多く、幾重にも人だかりの輪ができていました。今年は見逃されたあなたも来年は是非ご覧になって下さいね。

★HANAKO さんをこれからもよろしくお願いします

既に私達の街の仲間である Hanako さんが、この度正式に 2 丁目振興組合に加入され、私達の街に組合員として参加されることになりました。Hanako さんの店長の西村克俊様より改めてお店のアピールポイントをメッセージにしてお預かりしておりますので、ご紹介します。「Hanako は豊富な品揃えが特徴のくつ下専門店です。レッグニット、インナーは毎日身に付ける大変身近な商品です。身近であるが故に、人それぞれにこだわり方も違っていると思います。Hanako ではそんなこだわりを持つお客様に対して満足していただけるように専門店ならではの多様な商品をご用意しております。いつでもあなたの傍に Hanako の商品が一緒にいられますよう・・・」との事です。皆様も既に Hanako さんのことは良くご利用になられていると思いますが、これからも私達の仲間のお店をますます活用していただいて、応援していきましょう。

営業時間　10:00~20:00　☎ 078-393-4658　店長　西村克俊　年中無休（元旦のみお休み）

★HATENA での税務署の広報活動と確定申告

1 月 9 日から 29 日まで HATENA 内で税務署による所得税及び消費税の確定申告書類の配布とその説明、並びに e-Tax の推進を進める広報活動などが行われ、小学生による税務用語の習字や絵の展示もなされました。確定申告の期間は既に始まっており、３月１５日（金）が期限となっています。東日本の復興にもまだこれから多額の資金が必要ですし、耐用年数の有効期限を迎えている国内のインフラ整備などにも全く資金が足りていない状況です。有効に税金を使って頂くことは当然ですが、私達の税金を正しく納めていただくことが基本です。皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。問合せ　神戸税務署　☎078-391-7161

★編集後記

昨年１２月に政権が代わり、経済においても円安が進み、それにつれて株価も値上がりしており、今までの沈滞ムードから一気に好転してきたように感じられます。私の友人の証券マンなどはまるでミニバブルの様相を呈しているとまで評している者もおります。しかしながら我々商売人にしてみれば、あまり関係がないように感じています。好況が伝えられても私たち商売人はそれに惑わせられることなく、ひたむきにコツコツといかに一人のお客様に納得のゆく接客、心のおもてなしができたか、お客様がいかに満足していただけたかが大事なことではないでしょうか。来年には消費税がアップします。ホントの心のおもてなしができうるお店は恐れることはないのでは、と感じています。

The 2 Chome Times 平成２５年３月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１７８.

２０１３．３．２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム３月号

★児童養護施設　卒業生さんからお菓子のプレゼントです

第１回の「夢・未来号」に参加され、その後児童養護施設を卒業された方からうれしいお菓子のプレゼントが久利理事長にありました。彼女の名前はナッちゃん（17）で彼女自身が焼き、直接届けて下さったお菓子で、写真の様にとてもかわいいラッピングもされており、味も秀逸だったそうです。元々はザ・ファーストのメンバーの宮村氏の奥様がお菓子を上手に焼かれる方で、ナッちゃんに奥様がお菓子作りの本と心を込めたお菓子をプレゼントされたのが切っ掛けだそうです。お菓子作りに興味があったナッちゃんがその本で勉強し、久利理事長と宮村氏の奥様に２度目となるお菓子を届けて下さったというものです。「夢・未来号」プロジェクトに参加され、児童養護施設を卒業された方々と現在でも繋がりが途絶えることなく、近い将来にはこのプロジェクトにボランティアとして帰ってきてくれる卒業生の方も出てくるでしょう。このような**嬉しい絆**をこれからも大事にして行きたいですね。

★みんなの元気　三宮ＨＡＴＥＮＡ　絵手紙展　＆　絵手紙教室

東日本大震災で被災された方々に想いを寄せた絵手紙を作成し、それを展示する企画が三宮の HATENA で３月 14 日（木）～19 日（火）まで行われました。主催は「三宮 HATENA」で、「NPO 法人ニィティ」と「阪神・淡路大震災記念　人と防災未来センター」の協力で催行されました。**「大切な人に絵手紙を描いて送ること、それはとても心温まるだけではなく、減災にもつながる」**をテーマに、初めての方にもやさしく手ほどきされた教室は 16 日（土）、17 日(日)の両日に亘って行われ、小学生のお子様も参加されて大いに賑わっていました。

展示された絵手紙は被災地の方々が描いた作品も含まれていました。今回展示された絵手紙は被災地へ送られ、被災者の方々の心を支える一助になるはずです。温かい絵手紙が人と人の心を繋ぎ、少しでも被災地の心に寄り添うコミュニケーション手段として役立っているのではないでしょうか。絵手紙展を見逃された方も三宮 HATENA のブログにアクセスして頂ければ素敵な絵手紙をご覧になることができますので、是非アクセスしてみてください。

HATENA のホームページのアドレス　http://collection.3nomiya.net/hatena/

★第５回「夢・未来号・沖縄」感謝の夕べ

２月 26 日（火）にトアロードの中華レストラン「悠苑」で、去る１月 12,13 日に行われました「第５回 KOBE 夢・未来号・沖縄」プロジェクトにて多大なるご協力を頂きました関係各位をご招待して「感謝の夕べ」を開きました。久利会長の開会のご挨拶に続き、全日本空輸(株)白水大阪支店長からもご挨拶を頂き、悠苑さんの美味しい中華料理を頂きながら、沖縄での思い出話などで大いに盛り上がる宴となりました。今回初めて「KOBE 夢・未来号」プロジェクトに御協力いただいた方々とも親睦を深め

ることができ、ますます人の繋がりを感じながら、次回の「KOBE 夢・未来号」が成功するよう、決意を新たに気持ちが一つになれた有意義な集いとなりました。改めまして「KOBE 夢・未来号・沖縄」へご協力いただきました皆様、ありがとうございました。篤く御礼申し上げます。

★素敵な伝説が生まれました！

2009 年にストリートミュージアムに第 4 作目の作品として収蔵された大嶺實清先生（沖縄）が創られた**「ブルーニライ」**。それの取材に来られていた読売新聞の喜多俊介記者と神戸新聞の中務庸子記者がそのご縁で深夜に**「ブルーニライ」**の場所でプロポーズされ目出度くゴールイン。結婚式の当日は大嶺先生直筆のお祝いのデッサンも沖縄から届けられ、お二人の門出を祝いました。理事長が収蔵式典で挨拶された様に**「出会いと幸せを運ぶモニュモメント」**として**「ブルーニライ」**は人気も急上昇です。お幸せに！

★神戸市「危機管理センター」を見学してきました

神戸市役所の 3 号館のすぐ傍に 4 号館危機管理センターがオープンしました。江戸町の瀟洒なビルの中に

入ると最新鋭の機器がそろった危機管理センターです。この 4 号館は建物自体が免震建築になっており、駐車場でその免震技術の説明を受けましたが、柱にグレー色のゴムが挟み込まれていて振動を抑える効果があるそうです。2 階のオペレーションセンターも見学させて頂きました。危機発生時に災害情報の収集、活動の指揮、関係機関との調整、市民への情報伝達を行う場所だそうです。中には消防局や水道局も入っていて、いざ災害が起きると連携して対応にあたるのだそうです。実際に今起きている事例の会議をされているのを拝見させて頂きました。東日本の地震やツナミの経験から今後神戸だけではなく、関西地方全体にとってより重要になる施設だと思いました。

神戸は阪神淡路大震災を経験していますから、防災に対する意識は強くなっています。神戸に新しい防災拠点ができて心強いですね。1 階の防災展示室は市民の方々に開放されており、日頃から準備しておかなければならない防災グッズなども展示されていますので、一度は訪れる価値のある場所です。皆様もぜひ訪ねてみて下さい！

神戸市役所 4 号館「危機管理センター」　神戸市中央区江戸町 97-1

お問い合わせ：神戸市総合コールセンター　☎078-333-3330

★新店舗紹介　ブランドバンク神戸三宮店

センター街 2 丁目の洋食器販売店のノリタケさんの地下に新しく商品の買い取り専門店がオープンしました。そのブランドバンク神戸三宮店の店長の和泉様からメッセージをお預かりしておりますのでご紹介いたします。**「あなたの使っていない、押し入れの中に眠っている金・プラチナ・貴金属・宝石・時計・ブランドバッグ・衣料品・商品券などを高価買取致します！！！　また査定・相談のみでも大歓迎ですので、是非お気軽にお立ち寄りください！」**とのことです。どこのご家庭でも買ったり、頂いた商品でそのままになっている物があるかと思います。それをこのブランドバンクさんで買って頂いて有効活用して下さい。

営業時間　10:00～19:30　　定休日：水曜日　　☎078-325-3320

★編集後記

残念ながら侍ジャパンは日本時間 18 日にプエルトリコに３－１で負けてしまいました。逆転のチャンスにボンヘッドを犯した内川選手がインタービューで悔し涙をこらえているシーンを見るにつれて、選手一人一人が抱えていたプレッシャーが如何ほどのものだったのかを感じ、「本当にご苦労様でした」と心から思っています。

たとえ目的が達せられなかったとしても全員が一つの目標に集中して尽力を惜しまないチームを築き上げたという事はそれだけで一人ひとりのスキルアップに必ず繋がっていくと感じています。

私たちの街もそうありたいものですね。

The 2 Chome Times 平成２５年４月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１７９.

２０１３．４・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム４月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★ストリートミュージアムに新しい仲間が加わりました！

三宮センター街２丁目が進めている**「アートストリート構想」**に於いて、今回で８作目となる作品の収蔵式典が４月６日（土）に行われました。新しい作品は**「條痕のある石」**で 2001 年に亡くなった広島県出身の彫刻家、山口牧生先生の作品です。除幕式展には矢田神戸市長を初め、山口先生のお嬢様で山口さとこさん、神戸市内の児童養護施設の生徒さん、ANA 客室乗務員の皆様など多くの関係者が参集して下さり、久利理事長の挨拶の後、山口さとこさんに感謝状と記念品が贈呈されました。矢田神戸市長からもご祝辞を頂き、その後歌手の妃月洋子さんがミニライブで素敵な曲をプレゼントして下さいました。美しい作品が年々埋め込まれ、アートの風が軽やかに流れている街、その様な素敵な街にして行きたいと願っています。決して一過性のイベントなどに頼るのではなく、街全体に気品さが感じられ、誰もが安心して楽しめる街です。来年は丹波の第１人者市野雅彦先生の作品です。また新たな作品も予定しています。どうぞ楽しみに！！

★センター街１丁目のスクリーンは東北との連携のシンボルです

三宮センター街１丁目にある大型情報設備(BLUE OCEAN STATION)は阪神淡路大震災より 10 年目にあたる平成 17 年１月 17 日に復興のシンボルとして設置されたものです。皆様もご覧になられたことがあるかと思いますが、西日の影響を受ける時間帯は映像の鮮明さが急減するという欠点を抱えていました。それがこの度、東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市の金属加工・建築施工会社**「高橋工業」**さんの手によって遮光設備が完成し、３月 23 日にお披露目されました。実はこの遮光設備は大震災の直前に完成していたのですが津波に流されるという試練を乗り越え再度創られました。その構造・機能・出自から「船」として捉えられ、竣工式典を「光を運ぶ船　進水式」と銘打ち、神式で厳かに行われました。式典の最後ではシャンパンが一般の方も含めてふるまわれ、新しくなった復興のシンボルを祝っていました。神戸は東日本大震災に会われた方々といつまでも手をつなぎます。

★阪神三宮駅改良工事竣工式典

三宮の玄関口である阪神三宮駅が実に５年余りに及ぶ改良工事を終え、美しく便利になって全面オープンしました。総事業費はなんと 130 億円で、旧三宮駅が抱えていた数多くの問題、バリアフリー化・非常時の脱出口の拡充・駅での乗り継ぎの円滑化といった諸問題がクリアーされました。３月 20 日のオープンセレモニーは三宮駅で華やかに行われ、多くのメディアにもお披露目されました。その後、勤労会館にて**阪神電気鉄道(株)**主催で竣工式典が開かれ、出席者には井戸兵庫県知事、矢田神戸市長をはじめ、国土交通省　近畿運輸局局長といったそうそうたる方々と経済界の面々の方々、約 120 名が参集され久利理事長も鏡割りで祝いました。皆様のご挨拶の端々に取り上げられていたのは、やはり大阪との競合関係やこれからの神戸の展望でした。間断なく続く大阪の再開発に押されっぱなしではなく、神戸も JR 三宮駅の再開発や阪急三宮駅の再開発といったビッグプロジェクトが控えており、これから大きく発展して行くんだという熱い熱意が感じられ、勇気と

自信を分けていただきました。歓談の最後にはやはり六甲おろしを全員で大合唱し、大いに盛り上がり、興奮冷めやらぬまま帰路に着きました。これからの神戸が楽しみですね。

★沖縄の女性の皆さん、ありがとうございました

4月15日に既に行われた「THANKS おきなわ・ANA 交流会」の事前打ち合わせのため4月3日に久利会長、片岡幹事が沖縄を訪問した際に、長濱企業グループ会長、那覇商工会議所女性会相談役の長濱文子さん、元副知事で那覇空港ビルディング安里会長さんの歓迎をうけました。4月15日の交流会会場ではソロプチミストの皆さんから**「夢・未来号へ沖縄の女性からの気持ちです」**と過分な御心遣いを頂きました。篤く御礼申し上げます。

★氏神さん生田神社の春祭りです

私達三宮の氏神さん**生田神社の春祭り**（生田祭）が4月14日・15日の二日間で賑やかに行われました。

今年のお祭りは下山手地区（中山手通り・下山手通り6・7・8丁目、北長狭通り6・7丁目、花隈町）の御奉仕当番により行われました。14日の神幸祭には、500名にも上る行列が巡行されました。特にこの下山手地区は数年前まで生田神社の御分社があった地域で昔からの敬神家が多く住まいされている地域でもあります。また本年は三宮センター街2丁目近藤理事のマスヤ(株)さん（本社元町本通り3丁目）においても、神受所が設けられお神輿が練られました。

14日の午後5時頃からはHATENAインフォメーションセンターにて三宮地区神受祭（三宮地区繁栄祈願）が行われ、多数の参列があり、大いに賑わいをみせていました。15日には生田祭氏子奉幣祭が本殿に於いて執り行われ、その中で女性四人により優雅で華やかな神楽舞が披露されました。日本の歴史の深さと悠久の時の流れを感じる素晴らしい舞でした。

★「ＴＨＡＮＫＳ おきなわ ・ＡＮＡ」で沖縄を楽しみました！

「神戸夢・未来号」プロジェクトに毎年多大なるご協力をいただいている沖縄の皆さん、全日空（ＡＮＡ）さんへ感謝する趣旨で、今年も２泊３日の旅程で「第７回　Ｔｈａｎｋｓおきなわ・ＡＮＡ」が沖縄県那覇市で開催され、神戸からは１３０名が参加しました。交流会では、上原前副知事をはじめとする沖縄県からのご協力者、ＡＮＡ関係者、総勢６０名の方々と親睦を深めました。久利会長、上原前副知事のご挨拶に続き、神戸側代表としまして小柴副市長から心温まるメッセージをいただきました。安里元副知事から今回交流会にお越しのソロプチミストの方々を紹介していただいた後、嘉数元副知事のご発声による乾杯を行いました。その後「チャーミングティアラ」によるフラダンスや、ミヤギマモルさんと妃月洋子さんのステージが宴に花を添えました。年を追うごとに交流の輪の広がりを感じ、早くも次回の交流会が期待されるすばらしい会となりました。

交流会にご参加下さいました皆様に厚く御礼申し上げます。二日目は、「神戸夢・未来号」プロジェクトの視察地に赴きました。首里城→ひめゆりの塔→摩文仁の丘→おきなわワールドの順に見学致しましたが、特に、太平洋戦争で多くの犠牲者をだした「ひめゆりの塔」と「摩文仁の丘」を訪問した際、これまで机上でしか知らなかった戦争の事実を肌で感じ、そこでの雰囲気や風を直接感じたことによって、この戦争を絶対に忘れてはならないという思いと、なぜ自分が今生きているのか、自分が生きている意味や平和の尊さについて改めて考えさせられました。

★編集後記

ホントにびっくりしましたねぇ。４月１３日朝５時３３分、一瞬また来たぁーー、と思いました。
頼むから早くこの揺れ止まってくれ、、、と心の中で叫んでいたのは私だけではないと思います。
もうあの大震災は二度と経験したくないものです。有難いことに神戸を想って下さる方々から心配のご連絡を多数頂きました。特に現在、北京におられる全日空董事総経理の飯島様から発生直後理事長にお電話があったそうです。ホントに有難いことですね。日頃のお付き合い絆がいかに大事か、心しておかなければと再度認識させていただきました。
神戸を想って下さる多くの方々に感謝しております。有難うございました。

The 2 Chome Times 平成２５年５月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８０.

２０１３．５・２５．

発行　神戸三宮センター街 2 丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム５月号

★２丁目総会が無事に終了しました

平成 25 年 5 月 17 日（金）午前 11 時より、三宮センター街 2 丁目振興組合の第 40 回通常総会が開催されました。当日、多数の組合員の方々にお集まりいただき総会が始まりました。一過性のイベントをして終わりではなく、愚直にこつこつと積み上げた活動が実を結び、2 丁目が常に目指している街創りの“ストリートミュージアム”から物語が生まれ、おめでたい結婚に至った事や THANKS 沖縄・ANA 交流会での交流の輪など確実に広がっていることなど聞くことができました。各担当理事からも活動内容の報告があり、来年度の活動にも御賛同を得ることができました。議案審議終了後、POB 危機管理㈱森川社長様より“最近の街の治安状況もご説明いただきました。ストーカーの被害などが事例としてはあるそうです。事件が起きればすぐ POB に連絡することが重要だと教えていただきました。最後に御来賓の神戸市産業振興局経済部長小村様よりご祝辞をいただきました。2 丁目の多岐にわたる活動がよく把握できる総会だと思いました。日頃の美化運動、献血活動、ワイン配布、インフルエンザ予防注射、親睦の旅行など色々とバラエティーに富んでいます。来年度も多くの皆様にご参加いただく様お願い申しあげます。

★必見ゴッホ展！

アムステルダムのゴッホ美術館による最新の研究結果を随所に折り込んだ今までのものとは一味違ったゴッホ展が京都市美術館で 5 月 19 日まで開かれていました。1988 年以降のいわゆるゴッホ様式とも言える強い色彩と激情の画面とは一味違った 86～88 年にかけてパリで過ごした時代の作品群が展示され、爆発前夜のゴッホの内面を浮かび上がらせています。今後、宮城県美術館（2013 年 5 月 26 日～7 月 15 日）、広島県立美術館（2013 年 7 月 22 日～9 月 23 日）に巡回します。お近くに行かれたら必見です。

宮城県美術館　：〒980-0861　仙台市青葉区川内元支倉 34-1　☎022-221-2111　Fax022-221-2115
営業時間　09:30~17:00(入場は 16:30 まで)　毎週月曜日休館
広島県立美術館：〒730-0014　広島市中区上幟町 2-22　☎082-221-6246　Fax082-223-1444
営業時間　09:00~17:00(入場は 16:30 まで)　毎週月曜日休館
詳しくはパソコンで直ぐに検索できますが、素晴らしい機会になることは間違いありません！

★児童養護施設の現状と「KOBE 夢・未来号」

「KOBE 夢・未来号」で毎年、小学校 6 年生の児童さん達を沖縄にご招待しておりますが、その児童養護施設の現状についての勉強会が 4 月 2 日に社会福祉法人　神戸真生塾の富川氏を招いてセンタープラザ西館で行われました。まず社会的養護の現状（施設数・里親数・児童数等）から始まり、続いて要保護児童数の増加、児童の年齢・在所期間・措置理由などの後、最後に社会的養護の整備量の将来像が詳しく説

明されました。現在児童の 9 割が乳児院や児童養護施設で、1 割が里親やファミリーホームであるが、今後十数年をかけて 3 分の 1 を(a)里親及びファミリーホーム、3 分の 1 を(b)グループホーム、残り 3 分の 1 を(c)本体施設（児童養護施設はすべて小規模ケア）という姿に変えていきたいということです。富川氏のご説明の中で一番印象に残ったのは**「児童さんが職員を信頼してくれる様になるのに二年はかかる」**という言葉でした。やはり信頼感は短期間では成立しがたく、それゆえ来年で 6 回目となる**「KOBE 夢・未来号」**のプロジェクトも継続されることにより**児童さんからの信頼**と**沖縄との繋がりと信頼**が醸成されるのだと確信しています。これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

★*行ってまいりました、大興奮！*

さる、5 月 18 日（土）、　久利理事長の小学校の同級生で阪神タイガースの坂井会長兼オーナー様のご厚意で甲子園球場のロイヤルスイートルームに招待いただきました。阪神タイガース対福岡ソフトバンクの交流戦。試合は一回から西岡の先頭打者ホームランなどで大いに盛り上がり 9-5 でタイガースが勝利しました。超満員のスタンドも大歓声でその音量に私達も驚いてしまいました。ロイヤルスイートという事で、試合前には坂井オーナー、中村ゼネラルマネージャー（前監督）がご挨拶に来ていただき、一同恐縮してしまいました。ご一緒して頂いた**「夢未来号」**で大変お世話になっております沖縄工業商事株式会社のお二人も、初めての甲子園球場でロイヤルスイートルームでの観戦、しかもゼネラルマネージャーとオーナーのご挨拶で目を丸くされていました。また 7 月 16 日（火）の阪神対巨人戦は夢未来号で毎年多大なるご協力を頂いております ANA 様が冠スポンサーとなられる予定です。当日は**夢未来号**に参加された児童さんで、今は中学生になられた方が始球式をされるそうです。このような一連の事柄を考慮しますと、愚直に一つの事にひたむきに熱心に取り組むことが人々の絆を作り上げ、やがてその絆が大輪の花を咲かせるのだと感じています。関係者の皆様には心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

★*新店舗のご紹介です！*

センター街 2 丁目の中程にオシャレなお店がオープンしました。店長の林様からのメッセージをご紹介します。「この度、4 月 26 日（金）に新しく 2 丁目にオープンしました**RED 三宮店**です！ファッショナブルな時計やアクセサリーを多数取り揃え、全品 1050 円で販売中です！スタンダードからカジュアルまで色々と取り揃えております。お気に入りがきっとあるはず！宜しくお願い致します」とのことです。店内を拝見させていただくと、本当に素敵な商品が所狭しと並んでおり、欲しくなってしまうグッズばかりでした。お洒落に敏感なあなた自身にも、そして素敵なプレゼントをお探しのあなたにも、きっと最高の商品が見つかるはずです。是非一度お店にお立ち寄りください！

営業時間：11：00～20：00　　定休日：不定休　　☎078－335－6524　　店長：林正和

★*編集後記*

今年のタイガースは一味違いますよね。ペナントレースはジャイアンツの一人旅と思われましたが、ここにきて接戦の様相ですね。スポーツに於いていつも感じる事なのですが、確かにプレーしている選手が一流で素晴らしいからこそ勝利があるのはわかっています。しかしながらそれをまとめ、やる気を出させ、そのことに喜びを感じさせることのできる指揮官の能力、御苦労、犠牲心等がマッチしてこその勝利なのではないでしょうか。私たちの街は今、ベンチと現場が一つの目標で一致していますよね。**安心、安全で美しい街、絆を大切にする街**ですよね。大切にして行きたいものです。

The 2 Chome Times 平成２５年６月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８１.

２０１３．６・２５.

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム６月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

★「善意の日」、たくさんの善意と誠意が結ばれます！

兵庫県では明るい豊かな郷土づくりを進めて行きたいと念願し、昭和 39 年に 6 月 1 日を**「善意の日」**と定め、県民一人ひとりが**「まず隣からひろげよう　たすけあい」**をスローガンに日常生活の中で、その善意を自発的に実践していこうという活動を続けています。今年もその活動の一環として、三宮 HATENA 前で神戸県民局が主催となってセレモニーが行われました。2 丁目からは上田会長が出席されましたが、兵庫県や三宮センター街の関係者の方々、フラワープリンセス、それに約 100 名の近田幼稚園児さんなども集まられ、演奏と共に、兵庫県社会福祉協議会制定歌である「心の花ばたけ」を全員で元気よく合唱して下さいました。今年も三宮センター街から「ひょうごボランタリー基金」へ 20 万円が手渡しで贈呈されました。みんなの小さくても集まれば大きい善意で溢れた街になれば素敵ですね。

★神戸サンセンタープラザ株主総会が行われました

5 月 30 日に「第 43 回定時株主総会」を開催し、無事に終えることができました。大阪では「グランフロント大阪」、神戸でもハーバーランドに「umie」など大型商業施設がオープンし、センター街・サンプラザ・センタープラザ・センタープラザ西館をはじめ、三宮への集客につきまして厳しい状況となっていくことが予想されます。そのような中で、今後も三宮を代表する商業施設を目指すためには、区分所有者、出店者の皆様、各名店会が三位一体となり、さらに周辺商業施設の皆様とも協力して、来街者に優しい環境を作り進めて行かなければなりません。そのためにも３館の資産運用を高め、出店者も皆様の営業基盤を充実させていくことが不可欠であり、老朽化が進み、更新時期を迎える施設・設備の改修に向けた資金計画を進めて行く事が最優先課題であります。今後とも関係者の皆様のご理解、ご協力をいただけますようお願いします。既にご周知の事と思いますが、３館管理業務におきまして、長きに渡り多大なるご指導ご鞭撻いただきました、神戸中央法律事務所奥村弁護士が、今回の株主総会を以て当社監査役を退任されました。38 年間超という長期間ご尽力を賜り、誠にありがとうございました。6 月 4 日には、「ＫＯＢＥ三宮・ひと街創り協議会」と「ザ・ファースト」合同で、奥村先生を講師としてお招きし、「講演会」を開催しました。奥村先生が弁護士として開業された当時の苦労話をはじめ、戦後の三宮の様子から宮崎神戸市長と関わった「三宮市街地改造事業」についてのエピソードなど、１時間のご講演をいただきました。滅多と聞けない貴重な体験などもお聞きかせいただき、参加した街衆にとりましても有意義な時間となりました。改めて御礼申し上げます。

★ソラシドエアが就航しました！

スカイネットアジア航空ソラシドエア（本社宮崎市）が 6 月 1 日に新たな路線として神戸～那覇間に就航しました。一日 3 便で小型旅客機の B737 が運用されます。ソラシドエアは現在、全日空が第二位の株主となっており、全便が全日空とのコードシェア便となります。神戸空港では 1 日に記念式典が行われ、矢田神戸市長を初め、美ら島大使でもある久利理事長がこの式典に

参加され、華やかなテープカットに臨まれました。ソラシドエアの語源は「空から笑顔の種をまく」＝「SORA+SEED」から由来しており、その名の通り、笑顔で一杯の式典になりました。「夢・未来号」にも、これからはソラシドエアも参画されます。どうぞよろしくお願いいたします。

★第 56 回沖縄全戦没者追悼式

例年通り、真っ青に晴れ上がった摩文仁の丘に今年は安倍首相を初め、岸田外務大臣、小野寺防衛大臣等々、政府の首脳陣も参列して、厳かに執り行われました。私達の街からも 7 名が参列し、今次の大戦でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り致しました。

神戸の街衆が総力を挙げて取り組んでいる**「神戸夢・未来号プロジェクト」**は 1 月に毎年実施していますが、6 月 23 日の追悼式に参列する事は、このプロジェクトにとって大きな意味を持ち、毎年メンバーが交代で参っています。追悼式の後、島守の塔、平和の礎（イシジ）、のじぎくの塔も参拝しました。

★悪質商法追放キャンペーン

5 月 28 日（火）に消費者月間に合わせ悪質商法の被害防止を訴えるキャンペーンが三宮センター街で行われました。かわいいキャラクターも多数参加して通行中の方々にアピールしていました。「オレオレ詐欺」も先月の 12 日に**「母さん助けて詐欺」**に改名された様ですが、他にも高齢者を狙った押し売り商法など、人の弱みや親切心に巧妙に付け込むケースが後を絶ちません。まさか自分の身内だけはその様な被害にあうことはないだろうと油断しないで、日頃から高齢者の方とよく話し合いをしておくことが大事ではないでしょうか。そして何か不安を感じたり、実際に被害にあえば警察や県や神戸市の生活情報センターに躊躇なく相談して下さい。

市生活情報センター　：☎　078-371-1221

★商人としての美意識　　芝川照吉コレクション展

5 月 18 日から京都国立近代美術館で上記の展覧会が開かれています。大阪の毛織物商であった芝川照吉氏が収蔵された洋画・日本画・漆工芸品等の大コレクションで、あの重要文化財の岸田劉生の「切通しの写生」をはじめ、青木繁の代表作の一つで恋人の福田たねを描いた「女の顔」がふくまれ、特に異色の工芸家の藤井達吉との深い交流が注目されます。残念ながら今月 30 日までの展覧ですが、商人として「美」と対峙する姿勢の在り方を考えさせられる展覧会です。藤井達吉についての関心がある方は碧南市の記念館をお訪ね下さい。

京都国立近代美術感：テレフォンサービス：075-761-9900　　AM9:30~PM5:00
入館は PM4:30 まで　　ただし金曜日は PM8:00 まで展示　　入館は PM7:30 まで
碧南市　藤井達吉現代美術館：AM10:00~PM6:00　　月曜日は休館　　☎0566-48-6602

★編集後記

中央区のポートアイランドに今年 3 月に「チャイルド・ケモ・ハウス」というのが完成し、5 月からクリニックの外来診療を先行開始しています。「ケモ」はケモセラピー（化学療法）に由来しており、主に小児がん患者を対象に治療し、絶対的に必要な家族のサポートを**「家と病院の中間のような施設」**を作り、家族がバラバラにならないようにという趣旨で、家族も滞在できる小児がん施設として全面的なサポートをしています。ポートアイランドには兵庫県立こども病院の移転も計画されており、医療関連施設が集積されてきており、県外だけでなく全国からも多くの患者さんが来神されるため、神戸空港もインフラとしての重要性がより一層高まっています。神戸の進むべき道筋が見えてきたのではないでしょうか。

チャイルド・ケモ・ハウス　：☎　078-303-5315

The 2 Chome Times 平成２５年７月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８２.

２０１３．７・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)
２丁目タイム７月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明
http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★甲子園球場、ＡＮＡナイターでの素晴らしい始球式でした！

7 月 16 日、ANA ナイター阪神―巨人戦に於いて**「夢・未来号」**参加者で今は中学 2 年生になる井上直人君が始球式に臨み、タイガースのユニフォームを着用の上、みごとな投球を大観衆の前で披露しました。この試合には直人君たちの夢野こどもホームから引率の先生や児童さんなど約 20 名が招待されており、伝統の一戦を存分に楽しみました。ANA さんには**「夢・未来号」**でも全面的に御協力を頂いており、今回もその流れでこの大役が井上君に託されたものです。残念ながら阪神はこの試合で勝ち星を挙げることは叶いませんでしたが、選手達の懸命なプレーは児童の皆さんにも驚きや感動を与えました。楽しい想い出がまた一つ増えてこれからの人生に大きな力と勇気を与えたことでしょう。

★故島田叡（ｱｷﾗ）沖縄知事がドラマに！

太平洋戦争末期の最後の官選沖縄知事で須磨区で生れられた島田叡氏は沖縄の摩文仁の丘にある「島守の塔」で眠られていて、「夢・未来号」でも毎回子供さん達が参拝しています。

その島田叡氏が苛酷な状況の中、多くの沖縄県民を救った姿が 8 月 7 日（水）にＴＢＳ系ドラマ**「生きろ～戦場に残した伝言」**で放映されます。主演俳優は緒形直人さんで、共演は沖縄県警察部長役の的場浩司さんなどです。このタイムズでも何度もお伝えした通り、島田叡氏は、県民を守る為自分の命を賭して奮闘され、今でも多くの沖縄県民の方々から尊敬され私達神戸市民の誇りです。緒形さんは「魂を込め、使命感をもってこの役を演じた」そうで、ドキュメンタリー映像を含めたこのドラマからは目が離せそうもありません。是非皆様もご覧になって下さい。

★生田神社で厄祓い　夏越大祓式　　道饗祭・茅の輪くぐり・千燈祭

我々三宮の街衆の氏神さん生田神社の厄除け神事である大祓式（おおはらいしき）、道饗祭（みちあえのまつり）・茅の輪（ちのわ）くぐり・千灯祭（せんとうさい）がさる 7 月 15 日午後 5 時から行われました。この大祓式はお正月からの半年間において知らず知らずのうちに付いた罪や穢れや厄災を祓う神事で古くは西暦 701 年大宝元年に宮中にて始められた様です。道饗祭は疫神（災いをもたらす神）を街や村に入ることを防ぐ祭りです。また茅の輪くぐりでは茅の神秘的に旺盛な生命力により厄災を授かるそうで（茅の輪をくぐる事により病気や事故等のわざわいを未然に防ぐと考えられています）、千灯祭では生田の森に施された燭台に歳の数だけ蝋燭に火を点し、延命の御利益を頂くそうで、そういった様々な厄除の神事が行われました。暑い暑い夏を元気で健康に暮らせるよう（私自身の厄祓いも含め）生田さんにお参りさせて頂き、心が洗われたようで、爽やかな気持ちになれました。皆様も次の機会に如何ですか。

★ピカソと並び称されるフランシス・ベーコンを知っていますか？

フランシス・ベーコン展に行って来ました。早くから２０世紀を代表する画家として注目を集めていたベーコンの日本では没後最大の回顧展が開かれています。タイトルに「**目撃せよ。体感せよ。記憶せよ**」と謳われている通り、会場に足を運んだ鑑賞者は力づくで彼の独自の世界に織り込まれて行きます。

文字通り否応なしです。この夏、あなたもこの一筋縄ではいかない、いかがわしく偉大な画家の世界を実感して下さい。

「フランシス・ベーコン展　」
日時：2013 年 6 月 8 日～9 月 1 日
場所：豊田市美術館　　豊田市小阪本町 8 丁目 5 番地 1 号
　☎0565－34－6610
開演時間：１０：００～１７：３０（入場は 17：00 まで）
休館日：　毎週月曜日（祝日、7 月 29 日は除く）

★神戸＝石垣就航ＰＲ　in　三宮センター街

7 月 10 日にスカイマークが神戸空港～石垣空港線に就航しましたが、そのＰＲイベントが三宮センター街で催されました。ミス八重山の玉城さんや石垣空港のキャラクター「ぱいーぐる」、それに新しい神戸のキャラクター「コーベアー」も参加して、賑やかで楽しいＰＲになりました。ステージでは石垣空港のイメージソング「おかえり南ぬ島（ぱいぬしま）」の音楽と共に、ミス八重山を初め関係者が沖縄の空気の一杯詰まった楽しい踊りを披露してくださり、周りの人々も自然と一緒に踊りだしていました。このテーマソングは共に石垣島出身の「ビギン」と「きいやま商店」がコラボして出来上がったもので、これも沖縄のどこまでも抜けるように青い空と美しい海をイメージさせる素敵な歌でした。さらに石垣空港のパンフレットを手にした人達を対象にしてジャイケン大会が開かれ、ラッキーなお一人に神戸～石垣間の航空券がペアでプレゼントされました。これからの石垣島は空の利便性に加え、一年を通して魅力的なイベントが目白押しです。石垣島への利便性が増した今夏はあなたに石垣島の魅力を存分に教えてくれるはずです！！

お問い合わせ先：　スカイマーク　050-3116-7370　　石垣市観光文化課　0980-82-1535

★新店舗紹介　お洒落な足元を演出、ＥＶＯＬ三宮店！

6 月 8 日に 2 丁目に新しい shoes ショップがお目見えしました。店長の由里さんからのメッセージをご紹介します。「この度新しくオープンしましたＥＶＯＬ三宮店です。ＥＶＯＬは 3 つのブランドから成り立っているので、トレンドを存分に追及し展開されており、そのコレクションは可愛らしさのある物から、スマートさを装う物、さらにはエレガントさを演出する物まで、年齢を問わずに幅広く合わせて頂けるアイテムを多数ご用意しております！！価格もリーズナブルなので、お気に入りの一足をお客様と御一緒に選び、きっとご満足して頂けますようにスタッフ共々笑顔で皆様をお待ちしております！！」とのことです。

オシャレの決め手は皆様も御存じのように足元ですよね。それしだいで装いの完成度が確実に高まります。気になる淑女は是非一度立ち寄って素敵なアイテムをご覧になってください。
営業時間：11:00~20:30　　無休　☎078-381-7071　　店長：由里麻衣子

★編集後記

阪急阪神ホールディングス（ＨＤ）が阪急三宮駅で計画中の再開発について「ホテルや商業施設、オフィスを備えた複合高層ビルを建設する」方針を明らかにしました。ここ数年間は大阪に大資本が集中的に投下され全国的にも大変な注目を集め、その結果神戸の注目度は低下し続けていました。神戸の街衆はそれとは無関係に神戸らしさを前面に押し出す街創りを進めてきましたし、少しずつ形になってきていますが、神戸の玄関口である阪急三宮駅は震災後の暫定的な形での運用のため、本格的な再建が待ち望まれていました。新三宮駅の複合ビルは高さ 100m超の高さにもなるそうです。このニュースに呼応するかのように、ＪＲ西日本も三宮駅ビルの建て替えを 13~17 年度の中期経営計画の柱として発表しました。計画の中では阪急三宮駅の高層ビルなどとデッキで結ぶことも計画されているそうです。これにより神戸を行き来する人々の回遊性も高まるのは確実です。嬉しいニュースですね！

The 2 Chome Times 平成２５年８月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８３.

２０１３．８・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム８月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★三宮街創り協議会とザ・ファーストの合同納涼会が開かれました

今年も街衆の集まりであるザ・ファーストと三宮街創り協議会の合同納涼会が８月２日（金）に中国レストラン悠苑で行われました。冒頭、久利理事長が沖縄県の関係者の方々との人の繋がりが増々密になり、信頼関係が築かれている事に触れられ、その後乾杯へと移っていきました。美味しい料理を楽しみながら、今年は例年にも増して最高潮の雰囲気で大いに盛り上がりました。最後に記念写真を撮った時にも、皆さん笑顔、笑顔でこれからの街創りも**「この仲間がいれば大丈夫」**と予感させるものがありました。これからも皆様、よろしくお願いいたします。

★氏神さま生田神社の大海夏祭

恒例となった夏の神戸の夜を彩る生田神社の摂社大海神社の夏祭りが８月３・４・５日の三日間に亘り、名物のど自慢大会を初め、様々な催しが行われました。３日の 17 時半からは大海神社の御神前で神戸港・神戸空港の海・空の安全、繁栄を祈願する宮司による祝詞や ANA のキャビンアテンダントによる安全の祈願文等がそれぞれ奏上された後、様々な厄を退ける浪速神楽が巫女により奉納されました。また我々街衆が応援する妃月洋子さんのミニライブが３日に行われ、多くの観衆を魅了致しました。他にも「ちびっ子サンバ」・「清盛隊夏の復活祭」・「エイサー流神太鼓」などなど多くの出し物が目白押しで、神社の境内でも夜空 BAR・旬の野菜市など趣向を凝らした特設コーナーが出展されました。夏の暑さに少々うんざり気味でしたが、それを吹き飛ばすにはもってこいのお祭りでした。来られた方はきっと満足していただけますので、今年は行けなかった方も来年は是非生田神社まで足を運んで下さい。

★アニョハセヨ！秋の懇親旅行はソウルです

秋の２丁目懇親旅行は、10 月９日（水）～11 日（金）の日程で、行き先は昨年好評だった韓国の**ソウル**に決まりました。ソウルは、近い・おいしい・楽しいと３拍子揃っている街です。２時間弱のフライトでグルメ・エステ・かわいい雑貨、ブランド品に溢れた異国へ到着できるのですから、行かないわけにはいきませんよね。宿泊はもちろん、観光＆ショッピングに超便利なロッテ・ホテルです。今年も到着初日の夜は宴会で親睦を深めましょう。二日目、三日目はオプショナルツアー・自由行動で街を楽しんで下さい。ソウルは初めてという方はもちろん、何回か行った事のある方も、さらなるグルメ、その他の探求をして下さいね。夜でも活気の溢れた街ですから、新しいお店、ファッションのトレンド etc、何かご自分の仕事の参考になるかもしれませんよ。もちろん**三宮の街創りに向けての親睦を図る**のが旅行の大きな目的であるのは言うまでもありません。多くの方の参加をお待ち申し上げます。お問い合わせは２丁目事務所まで！

２丁目事務所：078-331-3091

★夏の献血推進運動です

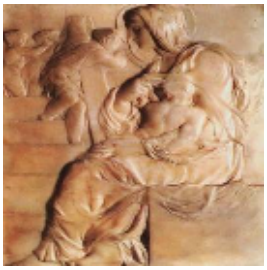
今年も夏の献血推進運動が９日（金）にうだるような暑さの中で行われました。立っているだけで汗がどんどん噴き出して来るような厳しいコンディションでしたが、ファーストを中心とした街衆が粘り強く献血への御協力を通行人の方に呼びかけていました。この時期はある意味当然ですが、献血に御協力頂ける方の人数が減ってきます。それでも成分献血や手術での血液への需要は待ったなしで迫ってき

ます。もし自分の家族が危機的な状況に追い込まれたら、どれほど皆様の善意が心に響いて来るのか容易に想像ができるはずです。この献血推進運動期間に限らず、献血への皆様の御協力とご理解をお願いいたします。

三宮センタープラザ献血ルーム：　サンセンタープラザ西館 3 階　11:00~13:00　14:00~1800
定休日　年末年始　☎078-391-7070

★人間「ミケランジェロ・ブオナローティ」展

システィーナ礼拝堂天井画・天地創造、壁画・最後の審判、アカデミア美術館のダヴィデ、サンピエトロ大聖堂のピエタ等々、圧倒的、空前絶後の作品群を創り出し、「神の如きミケランジェロ」と讃えられる



ミケランジェロ・ブオナローティ。この展覧会は代表作を網羅した超一流のきらびやかな展覧会とは言えないかもしれませんが、強い印象を与え続ける未完の 4 体の「囚われ人」のノミの跡と同じようにミケランジェロが、いかに努力の人であり、熱く、優しく家族を思い遣る人であったかを、残された数々のデッサン、手紙類から浮かび上がらせています。勿論、16 才で制作された最初期の彫刻「階段の聖母」、デッサンの絶品「クレオパトラ」、「レダの頭部習作」等々、見所も一杯です。努力する意欲が天与の才を花開かせ、神に近づけるのだと、しみじみ思う、展覧会です。8 月 25 日まで福井県立美術館で開催され、9 月 6 日から国立西洋美術館へと会場が移ります。是非、チャンスのある方は会場に足をお運び下さい。

「システィーナ礼拝堂 500 年祭記念　ミケランジェロ展―天才の軌跡」

会場：　東京　上野国立西洋美術館　　会期：　2013 年 9 月 6 日（金）～11 月 17 日（日）
開館時間：　午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分
毎週金曜日：午前 9 時 30 分～午後 8 時　（入館は閉館の 30 分前まで）　休館日　月曜日
（ただし、9 月 16 日・23 日、10 月 14 日、11 月 4 日は開館、翌火曜日休館）

★神戸花火大会はすごかった！

2 丁目振興組合事務所からも毎年ご招待券をお配りしていますが、第 43 回みなと神戸の海上花火大会が 8 月 3 日（土）に行われました。多くの方がご覧になられたことはあるかと思いますが、記者は初めての会場での観覧となり興奮気味で出かけました。サポーター席は第一突堤だったのですが、人が多く既に汗だく状態。しかし花火が始まってからは、もう夢中になってしまいました。会場に来て初めて知ったことなのですが、構成が三部作になっており、それぞれにテーマがあり、そのテーマに沿った工夫が随所に凝らされていて、その説明を受けた後では、会場の外から見ていた華麗さとはまた違った美しさがありました。もちろんその迫力は素晴しく、花火がこちら側に降りかかってくるのではないかと思われる程で、音も直接身体に響いてきました。帰りは来場者の数が多いので大変でしたが、ＤＪポリスのように頼りがいのある多くの警察官とボランティアの方々のおかげで無事に誘導され、会場を後にできました。今年までサポーター席として準備されていた場所が来年は変更になるようなのですが、きっと別の場所でまた用意されると思いますので、花火大会を身近に感じながらも未だ会場での観覧が未体験の方も是非時間を作って来年はトライして下さい。きっと後悔はしませんよ！

★編集後記

先月号で取り上げました TBS 系での実話を基にしたドラマ**「生きろ―戦場に残した伝言」**が 7 日に放映されました。太平洋戦争末期の神戸出身の故島田叡（アキラ）沖縄県知事の凄絶な奮闘ぶりを描いたドラマでしたが、映像でその命を賭して沖縄県民を守ろうとした姿を目の当たりにして、胸に迫るものがありました。「夢・未来号」で毎年施設の児童さんを島田叡氏の眠る沖縄摩文仁の丘に御案内していますが、戦争の悲惨さや、その中で島田氏の遺した大事なものが少なからず彼らの胸の奥底に残っているはずです。今後も戦後を生きている私達の大事な役目として次代に伝えていきたいと改めて思いました。

The 2 Chome Times 平成２５年９月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８４.

２０１３．９・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム９月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★神戸ビエンナーレ２０１３

私達の街センター街２丁目ではアートによる街創りを進めていますが、神戸市も振興を図るため神戸に芸術文化の力を結集し、街の活性化につなげています。２年に一度、芸術文化の祭典「神戸ビエンナーレ 2013」が開かれており、今秋も 10 月 1 日から 12 月 1 日まで**「港で出会う芸術祭」**として神戸市内の各会場を舞台にして行われます。その会場となるのはメリケンパーク・神戸港エリア、兵庫現代美術館・ミュージアムロードエリア、三宮・元町エリアです。各会場では趣向を凝らした作品展が計画され、その他に「まちなかコンサート」として、兵庫県立美術館、生田神社、ホテルオークラ神戸など多くの会場で演奏会も開かれる予定です。もう「食欲の秋」、そして「芸術の秋」です。「神戸ビエンナーレ」で検索していただければ詳しい情報が入手できますが、今から楽しみですね。

お問い合わせ先　神戸ビエンナーレ組織委員会事務局　☎078-322-6490　fax078-322-6136

神戸市総合コールセンター（会期中のみ）　☎078-333-3330

★三宮は神戸のＨＵＢ！！クイズラリー 神戸ぐるっとまわってポン！？参加者募集！！

神戸は都心と観光エリアが近く、ショッピングと観光が１日で楽しめるコンパクトな街です。このイベントは神戸の中心 三宮をスタートし、神戸の名所をめぐりながら、クイズを通して各地の魅力を感じ、三宮と観光エリアの距離を体験できる企画です。選べるエリアは有馬、岡本、酒蔵エリア、須磨、長田、灘の六ヶ所。温泉や水族館などの施設を利用できたり、試食や試飲ができるガイドツアーがあったり、どのエリアも特典満載です。ご興味のある方は是非参加をご検討ください。

公式キャラ 人シくん

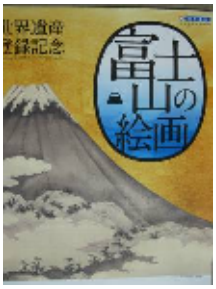
©JUNBOw

10 月 20 日(日)開催 事前申込制 先着順 参加費 無料(交通費は各自負担) ※参加にはスマートフォンが必要になります 。申込みはウェブサイトから

公式ウェブサイト： http://gurumawapon.kobe-sc.jp/

★富士山の世界遺産登録に沸く静岡県立美術館

夏休みの間の美術館は子供さん向けの企画がよく目につくシーズンですが、今夏７月 13 日（土）～8 月 25 日（日）まで玄人受けのする「夏目漱石の美術世界」を企画展覧し、その渋さで唸らせた静岡県立美術館。この美術館は日本最大級の**ロダン**のコレクションでも知られています。有名な「考える人」が作品の一部分として配されたダンテ※の「神曲」から想を得た「地獄門」、「カレーの市民」、「花子のマスク」等々、32 点ものロダンを収蔵しています。その美術館に至る道は彫刻プロムナードとして整備され、屋外彫刻が点々と設置されています。神戸市役所１号館の南側に設置されている舟越保武さんの作品の傍に私達の街の「ストリートミュージアム」に今年の４月に**「條痕のある石」**を除幕収蔵した山口牧生先生の堂々たる作品**「四角柱と丸い石」**が文字通り鎮座しています。富士山の世界遺産登録記念の富士山の絵画展が、9 月 7 日（土）～10 月 20 日（日）に開催される静岡県立美術館はお勧めです。



※エピソード：　前号でご紹介したミケランジェロには同じフィレンチェ人のダンテを尊敬し、レオ 10 世にダンテの墓標を無報酬で創る事を申し出ています。

★島守の会　大城会長がご逝去されました

突然の知らせが舞い込みました。沖縄の（財団法人）「島守の会」の大城盛昌会長が 8 月 30 日（金）に急逝されたとの驚きの報告でした。来年の「夢・未来号」の準備で（株）サンセンタープラザの中村部長が那覇の大城会長のご自宅にお電話をお入れしたところ、会長が亡くなられたと知らされたそうです。急遽、久利理事長と中村部長が日帰りで 6 日に大城会長の那覇の御自宅を訪れ、御仏前で手を合わせました。ご家族にお悔やみの言葉を申し上げた後、「島守の会」の事務局長の島袋愛子氏をお訪ねし、今後の事をご相談して沖縄を後にしました。毎年、「夢・未来号」で摩部仁の丘に眠る島田叡氏の慰霊碑へ児童さん達をお連れした際も、大城氏は激しかった沖縄戦の模様を分かりやすく児童さん達に説明して下さいましたし、昨年 9 月にも来神され、「ザ・ファースト」、「ひと・街創り協議会」で「沖縄の島守　島田叡元沖縄県知事」について御講演され、胸が詰まるようなお言葉を街衆に投げかけておられました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

★お祝いと御礼に理事長、高知へ

猛烈な台風 18 号が通過した翌日 16 日（月・祝）に久利理事長が高知を訪問しました。目的は三つ。平成 20 年 6 月から 22 年 6 月まで四国銀行執行役員神戸支店長として赴任されていた高瀬久志さんが、この度の人事異動で常務取締役に、又全日空神戸支店長として平成 18 年まで赴任されていた高橋要二さんが高知空港ビル株式会社常務取締役にそれぞれ御栄転になられたお祝いにです。もう一つは四国銀行神戸支店が開設された昭和 43 年から終生温かな眼差しで街にお力添えを下さった濱田耕一元会頭御夫妻のお彼岸のお墓参りです。高橋さんは皆さんご存知の通り、「夢・未来号」プロジェクトを一番最初から関わり立ち上げて下さった方です。そして高瀬さんは今年も早朝から見送りに四国から駆けつけて下さる等、街の全ての行事に深い理解を示し、支援して下さっています。濱田会頭は初代の神戸支店長として神戸支店の開設に力を尽くされ、街の金庫番として四国銀行さんとのお付き合いが始まりました。四国銀行さんからは野村頭取が高瀬常務と共に駅頭までお出迎え下さり、翌日には青木会長にお招きを受けました。改めて街との絆の強さを実感し、人の縁の不思議さを想いました。

★落合博満氏の講演に行きました

前中日ドラゴンズ監督の落合博満氏の講演会が 9 月 14 日（土）に神戸文化ホールであり行ってきました。野球の裏話や人の育て方など非常に楽しい話を聞かせてくれました。ここで、落合氏が話された事を要約して記載します。

①今年阪神が優勝できなかった原因は、補強の失敗。藤川の後釜がいなかった
②新井兄弟の下から上に向ける打撃を直さない限りダメで、私なら上から下に向ける打ち方を教える
③2 月・3 月のキャンプは体を作るのに一番大事な時期である。キャンプ中のみならず、シーズンを通して阪神は練習量が中日に比べ少ない
④監督になった時、全部のコーチを呼び、絶対選手に手を上げるなと指示した。体罰は逆にマイナス
⑤打撃は振るのではない、来るボールを払えばいいのである
⑥練習が一番であるが、指示待ちではなく、自分で考えて練習する選手が伸びる。
⑦中日はチーム情報をまったく出さない。阪神は選手の情報が漏れるので、対策が取りやすかった。
⑧監督は暴君でいい

講演会が終わった後、サインボール　サイン色紙　サイン入りバットの抽選会があり、1,000 人近い入場客の中、サインボールとサイン色紙が当たり、幸運に感謝しながら帰途につきました

★編集後記

2020 年東京オリンピックが決定しました。明け方の 5 時ごろの嬉しい決定に興奮された方も多いのではないでしょうか。復興支援の謝意を英語とフランス語で述べられた高円宮妃久子様、パラリンピック陸上の佐藤真海選手のスポーツに助けられた体験、滝川クリステルさんの流行語になりそうな「おもてなし」など、全ての方々の熱意がまとまった結果の成功でしょう。世界の人々を「おもてなし」の心でお迎えするのは、私達の街が市民の皆様からお預かりしているこの空間を安全・清潔・芸術の風が吹く街として、**一番大事な「おもてなし」の心で人々に接すること**に重なっています。人の心は丁寧な言葉とマニュアルだけでは動かないということを改めて学んだ気がします。

The 2 Chome Times 平成２５年１０月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８５.

２０１３. １０・２５.

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム１０月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★第６回　笑顔と感動「ＫＯＢＥ夢・未来号・沖縄」の準備始まる

来年で第 6 回目となります「夢・未来号」プロジェクトが 2014 年 1 月 11 日（土）～12 日（日）に於いて実施されます。児童養護施設の児童さんは市内 11 施設から 6 年生 32 名が参加され、引率者、学生ボランティア、主催者側合わせて、約 90 名前後の参加者が見込まれています。その準備の第一段階として、9 月 25 日（水）～27 日（金）の三日間で久利理事長、永塚専務、（株）神戸サンセンタープラザの片岡社長、中村部長、神戸地下街（株）の田近取締役、（財）みのりの公社の箸尾理事長、大西課長、全日空の板倉氏の計 7 名で沖縄の関係各所 24 カ所、58 名の方々を表敬訪問しました。沖縄県庁では高良副知事、那覇市役所では久高副市長、沖縄タイムスの豊平社長、那覇空港ビルディング（株）の上原会長、花城社長、長濱企業グループ長濱文子会長といった錚錚たる方々です。三日間とは言え、ご挨拶させて頂く関係者の数も多いですから、かなりのハードスケジュールでしたが、迎えて下さる方々の温かい心遣いと笑顔に支えられての訪問でした。神戸と沖縄を結ぶ絆なしにはこのプロジェクトは成功しません。今回もそれを強く感じて、感謝の気持ちで一杯になりながら神戸に戻ってきました。

★インフルエンザの予防接種

今年も 2 丁目では恒例となりましたインフルエンザの予防接種が **10 月 15 日（火）から来年の 1 月 31 日（金）まで**の間実施されます（出来るだけ 12 月中頃までに接種してください）。各組合員 3 名様まで 2 丁目振興組合が費用を負担いたします。例年通り、サンプラザの 3 階にあります竹村クリニックで実施されます。平成 13 年の予防接種法改正により、インフルエンザは二類疾病に分類されました。二類疾病とは個人予防目的に比重をおいた疾病です。すなわち個人の発病・重症化防止及び、その積み重ねとしての間接的な集団予防を図る必要がある疾病のことを言います。早めに接種を済ませて、身体に抗体ができれば、それだけ早くリスクを減らすことができます。万一、罹患して仕事はもちろんの事、ご家族にも迷惑を掛けるような事になれば一大事です。この機会にどうぞ早めに接種をお願いいたします。

竹村クリニック：サンプラザ 3 階　　☎078-391-3131　診療時間：AM9:30～12:00　PM13:30～16:00

木曜日は午前中のみ　※土曜日は休診

★オニツカタイガー 神戸に関西の新たな旗艦店オープン！

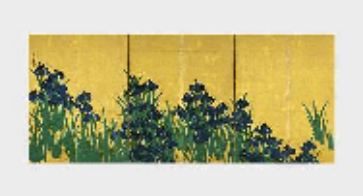
センター街 2 丁目にフレッシュなお店が誕生しました。その名前は日本生まれのスポーツファッションブランド「オニツカタイガー」。店長の福本様よりメッセージをお預かりしていますので、ご紹介させていただきます。「シューズを中心にアパレル、小物に至るまでこだわりのある商品をラインナップしています。9/14 にオープンした「オニツカタイガー神戸」は、関東の「オニツカタイガー表参道」と同様、“古今東西”をコンセプトとしており、ビンテージ感と未来感、東洋と西洋をミックスさせた「オニツカタイガー」ならではのイメージを発信する関西の新たな旗艦店となります」との事です。店構えも本当にオシャレですよね。スポーツシーンが良く合う神戸。きっとあなたのライフスタイルになくてはならないお店になるはずです。是非一度お立ち寄りください！

☎078-333-0577　店長：福本 営業時間：11:00～20:00　　定休日は原則なし。

★さて神戸は？

10 月 6 日（日）、京都で「琳派 400 年記念祭プレフォーラム　in　京都」が開かれました。本阿弥光琳が家康より鷹峯に土地を拝領して、芸術村を創ろうとした 1615 年（元和元年）を琳派誕生のスタートと位置づけ、京都ではそれから 400 年目にあたる 2015 年にそのエネルギーを京都の再生、発展の起爆剤にし

ようと活動がスタートしています。当日は東京大学名誉教授で文化勲章の高階秀爾氏、同じく名誉教授の



MIHO Museum 館長の辻惟雄氏、コシノジュンコ氏等、錚々たる豪華メンバーによるパネルディスカッションが開かれました。折しも石川県立美術館でも 10 月 14 日まで「俵屋宗達と琳派」展が開かれ、加賀の文化との関わりを探る見応えのある展覧会となりました。日本人の美意識と深く繋がった琳派の研究と、そしてそれを現代の生活の中に取り入れようとする企ては、今後増々盛んになって行く予感のするシンポジュームでした。私達とご縁が深くなっている沖縄は東南アジアの中心地として自らを捉えています。さて神戸は何をその文化の礎に求めるのでしょうか。神戸に来なければ研究が進まないとさえ言われ、高い評価を得ている「南蛮美術」等は日本人の感覚と技術で生み出され、質・量共に最大級のコレクションを誇っています。ハイカラを自認する神戸でもっと注目されても良いのではないでしょうか。

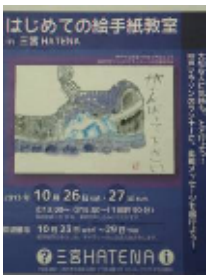
★“今年のテーマは SAKU 神戸ビエンナーレ”

2007 年から 2 年に一度開催され、今年で第 4 回目になります神戸ビエンナーレですが、9 月 30 日（月）

にその会場の一つであるメリケンパーク会場の神戸ビエンナーレ内覧会へ行ってきました。今年のテーマは**“SAKU”**です。これには**「咲く」**、**「裂く」**などさまざまな意味が込められています。作品的に多かったのは花が咲くイメージの物でした。アートインコンテナはメリケンパーク会場のコンテナ内に作品を展示しています。

コンペティションで選ばれた作品を中心に構成され、コミックアート、生け花書道大学作品、文化庁メディア、韓国光州、中国天津展など多くの作品を見て廻りました。同じテーマなのに捉え方が違うので、楽しく鑑賞できました。神戸港海上アート展ではチケット売り場にもグリーンアート展が開かれていました。遊覧船に乗って海上から作品を見ることができました。港と街と山並みが同時に目に飛び込み、作品の背景となって素敵でした。県立美術館や元町の方でも展開されていますので、10 月 1 日～12 月 1 日までの期間中にもう一度行こうと思っています。皆様も芸術の秋神戸で新しい作品を鑑賞されては如何でしょうか。

★絵手紙で伝えよう！　「感謝と友情」



2013 年 11 月 17 日（日）に開催される神戸マラソン 2013。全国から約 2 万人のランナーが参加され、応募者は 8 万人とも言われています。恒例の大会テーマとして「感謝と友情」をかかげ、震災から復興への感謝を伝え、また、共にあることの友情を確認する機会として、ランナーへの心をこめた「おもてなし」を大切にしており、その姿勢は数多くあるフルマラソンの中でも高く評価されています。三宮 HATENA では心のこもった絵手紙でランナーにエールを送るため、「はじめての絵手紙教室 in　三宮」と題して、10 月 26 日（土）、27 日（日）の両日、HATENA のギャラリィー内で一般の方を対象に絵手紙の制作にトライして頂く機会を設けました。出来上がった作品は全ランナーが受付後に来場される会場の「神戸マラソン EXPO」で展示され、ランナーへの熱きメッセージとして注目を浴びるはずです。そしてここが一番肝心なのですが、絵手紙は「へたでいい、へたがいい」という物で、大事なのは「心を伝える」という事です。「自分は絵が苦手」だからと臆せずに、どうぞ多くの方の参加をお待ちしております。

三宮インフォメーション HATENA：☎078-393-3358　E メール：sannomiya_hatena@nifty.com

★編集後記

先日からの報道で皆さんも御承知でしょうが、なんとも痛ましい事故が起こってしまいました。
踏切で倒れていた老人を助けに行った女性が撥ねられお亡くなりになった事件です。全くの他人の為にこれほどの自己犠牲ができるものでしょうか？まさしくホスピタリティーの極致です。
昨今、マスコミでは**おもてなし**という言葉が取り上げられていますが、今回の事故で浮かんでくる言葉は、**思いやり**という言葉です。私たちの街も弱者に優しい思いやりのある街にして行きたいものだとつくづく考えさせられました。ご冥福をお祈りしております。

The 2 Chome Times 平成２５年１１月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８６.

２０１３．１１・２５．

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)
２丁目タイム１１月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明
http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★久元神戸新市長がご挨拶に来られました

11 月 12 日（火）に今回センター街 2 丁目が推薦し、神戸市長選挙で見事に当選された**久元喜造氏**がセンター街 2 丁目の振興組合事務所を訪れられ、御丁寧な御挨拶を各理事にされていました。その際、大島理事からお祝いの花束を受け取られ、皆さんとも写真に収まって頂きました。これからの神戸を背負って行くという重責が課された新市長は**「新しいステージの神戸」を創造していくべく全力で邁進する**と述べられておられました。多忙な久元氏にお目にかかり、多くの期待を抱かせるには十分なものでした。私達も街衆として頑張りますので、市政のかじ取りをどうぞよろしくお願いいたします。

★山口牧生展に行ってきました

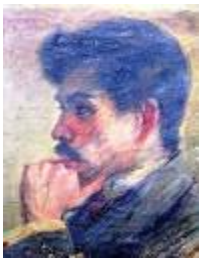
センター街 2 丁目のストリートミュージアムにも埋め込まれています「條痕のある石」の作者であられる山口牧生先生の個展が元町にある「ギャラリー開」で 10 月 19 日（土）～11 月 1 日（金）まで開かれていました。それに先立って 10 月 12 日（土）には西宮で先生の住居に山口牧生 GARDEN がオープンしています。オープンセレモニーの中で先生の娘様の山口さとこさんがご挨拶をされ、その中で「牧生の作品は風化や年月の流れを受け入れ､時間というものが、まだ彼の作品を創り続けている。彼の魂が今でも生きていて、訪れる方々とお話しをされているのです」と語っておられました｡先生の一部の作品を「ギャラリー開」で拝見しました が、先生の魂が込められているようで、風格と迫力を感じました。写真は左側が山口牧生 GARDEN の作品で右側が「ギャラリー開」での作品です。お時間の許される方はどうぞ先生の作品の奥深さを味わって下さい。

山口牧生 GARDEN：西宮市西田町 4-15　Tel 0771-27-2919　阪急夙川駅より徒歩 7 分
入場・観賞は時間、曜日に関係なく自由にできます。
ギャラリー開：神戸市中央区栄町通 3-1-7　栄町ビルディング 3F　Tel/Fax 078-334-7110　（既に終了）

★こんな凄い郷土の洋画家を知っていましたか？

時代は時と場所とを限定して、巨大な塊を生み出すのでしょうか。ルネッサンスのダビンチ、ミケランジェロ、ラファエロを初めとして神戸も西村、鴨居、山本、中西、堀江先生が安井賞を受賞し、銀山で有名な生野町では、時を同じくして和田三造、白滝幾之助、青山熊治が生を受けています。それぞれ大きな足跡を残しましたが、その中で一番若く、将来を嘱望されながら 46 才で急逝した青山熊治の回顧展が姫路市立美術館の開館 30 周年記念として、9 月 14 日（土）～10 月 20 日（日）まで開催されていました。セザンヌ、ティッアーノ、レンブラント、ルノアール等々を研究した明治の洋画家として生真面目に絵画表現を追い求めて苦闘した郷土の忘れてはならない巨人の画業を再評価する好企画でした。大切な資料にな

ると思われる青山熊治展図録は姫路市立美術館にて一部 2000 円で発売されています。なお現金書留による郵送でも入手可能です。その場合は送料・梱包料として 440 円が付加されます。
姫路市立美術館：〒670-0012　姫路市本町 68-25　TEL 079-222-2288　FAX 079-222-2290
朱色が鮮やかなレンガ造りで姫路城を背景に美しいフォルムで建つ美術館の前庭に散在するブールデルやユイヨール等の作品と共に私達の街にも三体設置されている桑原巨守先生の「姉妹」の彫刻も見どころの一つです。11 月 2 日（土）から 12 月 15 日（日）まで広重展が開催されています。



★“ソウル研修旅行”

平成 25 年 10 月 9 日（水）～11 日（金）まで、今女性に人気の都市ソウルへ行ってきました。当日、台風の影響を心配していましたが、早い判断で全員バスに乗って関空集合。雨は降りましたが快適にアシアナ航空にてソウルへ到着。その後市内観光、免税店に立ち寄り、ロッテホテルにチェックインしました。リニューアルが終わっていて、去年よりもシックな内装に変わっていました。さっそく近くの明洞へ行き、お店を見てまわりました。ソウルは活気溢れる都市で、ファッションやコスメなど、今人気のある物を見てきました。一日目の夜は焼き肉を皆様一緒に大いに食べて飲んで親睦を深めました。その後南山タワー、東大門、マッサージなどまだまだ眠らない街ソウルを皆様それぞれに楽しまれていました。二日目は正徳宮、仁沙洞へホテルから歩いて行けたので、王宮を見学して、伝統茶や韓紙などを見に仁沙洞へ行きました。おしゃれなカフェもあって素敵な所でした。午後からエステとショッピングを楽しみ、ロッテ百貨店や新世界百貨店などにも行きました。夕方からナンタ公演も見ることができました。あっという間の２泊３日でした。まだまだ江南とかも行きたかったですがまたの機会にします。この企画を立てて頂いた文化厚生の役員の方々とセントラルツアーズの皆様、ありがとうございました。満足な旅をさせていただき感謝しております。

★新店舗紹介　lino choux［リノ・シュー］神戸発の shoes shop です

センター街 2 丁目に新しい仲間の素敵な shoes shop がオープンしました。マネージャーで店長の美馬様からメッセージをお預かりしていますので、ご紹介します。「日本最大の靴ブランドの街、神戸からメーカー直送で数多くのブランドを発信しています。ここでしか見られないアイテムを多数取り揃えております。またオリジナルデザイン商品・輸入商品など今まで見たこともない驚きをご提供していきます」とのことです。お店の中を覗かせて頂くと、かわいい商品ばかりが並んでいて、どの商品を見ても非常に洗練されていて、緻密に練られた機能性とフェミニンさを兼ね備えた素敵な shoes ばかりでした。この秋冬に絶対必要なアイテムばかりですので、是非一度お店を訪ねて下さい。きっと商品群の多さに驚かれますよ！！

Lino choux　営業時間：11:00～20:00　☎078-325-5606　店長：美馬正幸　清冨雅子　原則無休

★編集後記

ホテルや百貨店を含む外食産業が揺れています。食品やメニューの虚偽表示問題。今や、食品だけでなく、あらゆる方面に拡がりを見せています。法律が整備されている、いないに関わらず、消費者の信頼を裏切るという、あるまじき対応に怒りが自然と湧き上がります。何年も掛かって苦労して手にいれた物が、失うときは一瞬です。「わからなければいい」という考え方が根底にある限り、いずれは信用を失う時が必ず来るという良い例ではないでしょうか。愚直にお客様の方を向き、その期待に応えて行くしかないのだという事を改めて考えさせられる事例でした。

The 2 Chome Times 平成２５年１２月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO１８７.

２０１３．１２・２５．

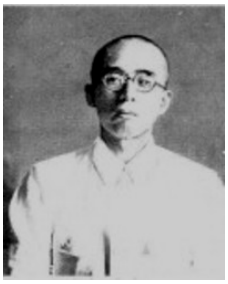
発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)

２丁目タイム１２月号　　編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com

★第６回「神戸・夢未来号」いよいよ沖縄へ

来年 2014 年 1 月 11 日（土)、12 日（日）に「第 6 回神戸夢・未来号」が神戸空港から飛び立ちます。



島田叡元沖縄県知事

今回は子供さん 38 名、付添のスタッ 18 名、ボランティア 19 名、本部スタッフ 25 名の計 100 名が沖縄を訪れます。美ら海水族館のイルカのフジ、摩文仁に眠る島田叡元沖縄県知事を訪ね、子供さん達は何を感じ、何を持ち帰るのでしょうか。私達神戸の「街衆」は責任ある社会の一員として、これからも次代を担う子供さん達を見守り、育んで行きたいと思います。

バンドウイルカのフジ

★７月号で紹介したフランシス・ベーコンの作品、凄いことになっています！

7 月号で報じましたフランシス・ベーコンの作品が先月 11 月 12 日にニューヨークで開催されたクリスティーズのオークションにて、今までの落札記録であるムンクの「叫び」を超え、142 億円で落札されました。あのピカソ、モジリアーニ、セザンヌ等々の巨匠の諸作品を遥かに凌駕する桁外れの価格です。一概に価格のみで芸術作品を語るわけには行きませんが、ある面を現している事だけは確かです。作家、作品にご興味のある方は芸術新潮 2013 年 4 月号にて特集されています。バックナンバーは新潮社さんに在庫がある場合はお取り寄せが可能ですので、ジュンク堂さんにお問い合わせ下さい。勿論、組合事務所にも有りますので御覧ください。

★今年最後の美化活動　ご苦労さまでした！！

17 日（火）に今年最後の美化活動が行われました。日頃から多くの組合員の方に御参加頂き、感謝と共に 2 丁目の絆の強さを感じています。来年 4 月ストリートミュージアムに第 9 作目となる市野雅彦先生の作品が収蔵されます。どんなに美しい作品が通りに収蔵されていても、街そのものが清潔で美しくないと本末転頭になってしまい、全ての作品の価値が失われてしまいます。最近は 1 丁目さんの美化活動も 2 丁目と同じ日に設定されており、美化活動をアピールするのにも役立っています。来年も 1 月から早速美化運動が始まりますが、皆様の御理解とご協力をよろしくお願いいたします。美化活動の後の参加者が集う懇話会も良いものですよ！

★神戸をイメージした風呂敷が出来上がりました

神戸市須磨区にある障害者福祉事業所「萌友―for you」に三宮センター街の方からお声掛けをし、障害のある方が描いた絵を基にデザインした風呂敷が出来上がりました。デザインのテーマは「神戸らしさ」で、実際に神戸の街を歩いてモチーフを探されたそうです。ポートタワー、イカリのマークなど様々な中から描かれ、完成したのが写真の風呂敷です。ご覧のように、とてもお洒落で神戸らしさが一杯の出来上がりになっています。デザインを考案したメンバーの皆さんも大変な喜びようで、自信を深められています。

風呂敷の素材はポリエステルで形は正方形になっており、サイズは大小二種類（大 90 ㎝、小 70 ㎝）です。神戸の御土産品としては最適と思いますので、どうぞお買い求め下さい。なお予約販売となっており、申込・お問い合わせ先は下記になっております。

萌友：Tel 078-733-3131　Fax078-733-3132　Email　info@foryou-sashiko.com

★東日本震災支援　「いちいちバザール」が開かれました

東日本大震災では高齢者、障害者、児童などの社会的弱者に大きな被害が及びました。特に障害者の中には所属する事業所の生産した商品の販売場所が奪われたり、自分達で自立する機会が奪われたりしています。そのため神戸市中央区内の主なイベント等に東北被災地の障害者事業所の商品と神戸市中央区内事業所の商品をコラボしてバザーを開いています。「いちいちバザール」の「いちいち」は震災の起こった日の 11 日から由来しています。そのバザーが 11 日（水）にセンタープラザ西館と東館の間の地下通路（生田筋）で開かれました。皆様の中にもご購入していただいた方も多いと思います。ここでの商品は東北で 100 円で販売される商品をそのままの値段で買い取り、こちらでの販売価格もそのまま 100 円でというものでした。つまり利益は全く取らず、経費は協力団体の助成金であるとか、ボランティアの方々の御協力で賄っています。もちろん全ては被災地に継続した仕事をお願いするためです。

これからも度々、このようなチャリティーバザーが行われると思いますが、このような趣旨を御理解頂いて、これからもよろしくお願いいたします。

★平成 26 年度新年会

来年の新年祝賀交換会が新年 7 日（火）の 18 時からトアロードの**悠苑**にて開催されます。料理の内容もグレードアップし、より豪華な宴になる予定です。毎年、新組合員になられた方も参加して頂いており、楽しくて美味しい会になっております。昨年は都合が付かず、参加を断念された方も是非来年の新年会に御参集下さいませ。素晴しい料理が待っていますよ！　悠苑 tel：078-331-7777　fax:078-333-6888

★パンダパンダライフ

パンダ作家の大西亜由美さんが 12 月 12（木）～15 日（日）までサンプラザ 2 階の不二家さん前の特設会場でパンダグッズの期間限定販売を行いました。パンダ作家というのは単にぬいぐるみ作家でもなく、写真家でもなく、自身でパンダを作って、その写真を撮り、パンダのグッズを作るというものです。大西さんは個展を開いたり、写真集を出したり、パンダの雑貨を作ったり、それをネットショップで販売したり、そんな活動をしていらっしゃいます。記者自身も商品がとても可愛いい物でしたので、二点ほど購入しましたが、「可愛い！やばい！」を連発する多くの女性で賑わっていました。大西さんの活動や、作品にご興味のある方は下記のホームページのアドレスから検索してみて下さい。　　パンダ作家：　大西亜由美

http://panda-life.net/

★編集後記

今月号のトップ記事に島田叡さんの事が書かれていますが、私達が彼の功績に目を向けたのはほぼ 2 年前の事でした。それが、今年 8 月 7 日にＴＢＳ系列でゴールデンタイムに 2 時間のドラマになり、イルカのフジも 11 月 16 日の朝日新聞、夕刊の一面トップ記事になりました。私達の街のスローガンで「安全で安心な街」も、近年神戸市のスローガンになっています。アートストリート構想もしかり。私達の街、２丁目は世間様より一歩先んじているように思えてなりません。あらゆる世間の風向きを敏感にキャッチして、お客様に提案、提供する商人・街衆としてなんだかちょっと気分がいいですね。

今年も一年間の御高読有難うございました。良いお年をお迎え下さい。